

令和6年第3回定例会一般質問通告事項

9 月 6 日	岡野長寿議員（日本共産党）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 非核平和都市としての役割を果たすことについて</p> <p>(1) 非核平和都市のリーダーとして、もっと強く、政府に、核兵器禁止条約の批准をし、核保有国に核兵器廃絶の合意をつくるリーダーシップが果たせるよう政府に求めるべきではありませんか</p> <p>(2) グラフで示した「軍事栄えて国滅ぶ」予算配分、財政運営の在り方の転換を本気で求めるべきではありませんか</p> <p>2 主権者としての知る権利を充足する環境整備について</p> <p>(1) 公立図書館に各政党などの機関誌などを配置すべきではないか</p> <p>(2) 自由に使える公共空間のため、使用料金などを軽減すべきではないか</p> <p>3 自衛隊への名簿提供について</p> <p>(1) 自衛隊への子どもたちの名簿提供の実態はどうなっているか</p> <p>(2) やめるべきではないか</p> <p>4 市民のくらしを支える医療・介護など、社会保障の充実について</p> <p>(1) 国保料はいくらになるか（妻と子ども4人、所得546万円のケース）</p> <p>(2) それをどう思うか。重すぎないか</p> <p>(3) 「それほどお待ちいただくなくても特養ホームに入れます」は本当か</p> <p>(4) 介護従事者の処遇改善をはかる制度設計が必要ではないか</p> <p>(5) 尾道バス車庫地への移転費用はいくらかかるのか</p> <p>(6) 現在地建て替えの場合費用はいくら圧縮できるか</p> <p>(7) 建物面積にこだわり過ぎて、医師や看護師に選ばれるソフト制度の構築などが抜け落ちていないか</p> <p>(8) 出産もできる市民病院をめざすべきではないか</p> <p>5 女性の労働条件改善について</p> <p>(1) 現在会計年度任用職員は何人で、そのうち女性は何人か</p> <p>(2) 希望すれば継続して働けるようになっているか</p> <p>(3) 今後会計年度任用職員の割合を減らしていく考えはあるか</p>	

